

あさ ふるいち に ご たかめいち  
広島県安佐郡古市町 二五田亀一文書 仮目録

広島県立文書館

平成30年(2018)3月

凡 例

- 1 本目録には、広島県安佐郡古市町 二五田亀一文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は次のとおり。

**請求記号** 本文書群の群番号は(201208)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1→ 201208/1

**表 題** 資料に原表題のあるものはそのまま採り、ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。内容について補記が必要な場合は( )書きで補った。

**年 代** 資料に記された作成年月日を探り、推測した場合は( )書きで表記した。

**作 成** 資料の作成者・編著者・発行者名を記した。

**形 態** 資料の形態を記した。

**数 量** 資料の点数を記した。

**備 考** 資料の状態等、特に留意すべき点があれば適宜記した。

- 3 文書の配列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に記した。

## 【文書群概要】

# 広島県<sup>あさ</sup>安佐郡<sup>ふるいち</sup>古市町 二五田<sup>に</sup>亀一<sup>ごたかめいち</sup>文書（請求記号 201208）

二五田亀一が入手した文書で、主として所属した独立歩兵第 682 大隊第 2 中隊（佐々田隊）において作成された書類。

**出 所** 二五田亀一

**出所地名** 広島県安佐郡古市町／広島県安佐郡安古市町／広島市安佐南区[現在地名]

**分量** 11 点（3 冊，3 綴，3 点，2 部）

**収蔵までの経緯** 二五田亀一の死後，その息子がこの文書を形見として受領し，保存していたが，その息子も死去したため，平成 24 年 8 月 28 日，その息子（二五田亀一の孫）から広島県立文書館へ寄贈された。

**年 代** 昭和 20 年（1945）～昭和 33 年（1958）

**歴 史** 二五田亀一（1901～1982 ごろ）は，大正 10 年（1921）12 月に現役兵として歩兵第 71 聯隊へ入隊（大正 12 年 11 月満期）し，昭和 12 年 7 月に再度充員召集（昭和 15 年 8 月解除）を受けた。昭和 20 年 4 月に 3 度目の充員召集を受け，4 月 3 日に歩兵第 110 聯隊（独立歩兵第 682 大隊第 2 中隊（佐々田隊））に編入され，種子島に上陸した。終戦後，10 月 15 日に種子島を出発し，召集が解除された。

**内 容** 二五田亀一が所属した独立歩兵第 682 大隊第 2 中隊（佐々田隊）において作成された人事・復員関係書類。ほかに，安古市町が住民に配布した印刷物。

**検索手段** 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

（2012.8.30 記述／安藤福平）

（2018.2.1 改定／西村 晃）

## 201208 広島県安佐郡古市町 二五田亀一文書仮目録

201208/1 人事二関スル書類綴	昭和20.4.3～昭和 20.10.12	佐々田隊	綴・1綴
表紙に赤鉛筆で「極秘」とあり			
201208/2 〔在隊名簿〕	昭和20.5.25～昭和 20.9.10		冊・1冊
陸軍罫紙にガリ版表紙, 中国5県168名			
201208/3 第四次復員名簿	昭和20.	独立歩兵第六八二大隊佐々田 隊	冊・1冊
B5版陸軍用箋11枚にガリ版表紙			
201208/4 第四次復員名簿	昭和20.	独立歩兵第六八二大隊佐々田 隊	冊・1冊
B5版陸軍用箋11枚にガリ版表紙			
201208/5 〔復員乗車区間調書・在隊名簿・復員名簿・兵籍移動 通報〕	昭和20.		綴・1綴
201208/6 復員者下車駅調査書	昭和20.	佐々田隊	綴・1綴
陸軍罫紙			
201208/7 〔二五田亀一兵歴〕			便箋・1点
便箋2枚に万年筆書			
201208/8 県警だより	昭和33.10.1	広島県警察本部教養課	刊・1部
活版, 38.1×26.8cm, 表裏2頁			
201208/9 安古市町広報 第39号	昭和33.10.10	安佐郡安古市町役場発行	刊・1部
活版, 37.9×26.7cm, 表裏2頁			
201208/10 メートル法換算表(台所へ貼つて下さい)	(昭和33頃)	安古市町役場	刊・1点(4枚)
活版, 26.6×19.4cmの同一物4枚			
201208/11 家庭用換算表(家庭のみえやすい場所へおはり下さ い)	(昭和33頃)		刊・1点(6枚)
活版, B4版の同一物6枚を半折して一括, 安佐郡祇園町5丁目の檜井葎薬品商会の広告あり			